

2 オンラインゲームや動画・配信サービス「子どもにスマホを持たせると？」

【有料サービスあります！】

子どもたちがスマホで使いたいアプリ、その代表がオンラインゲームと動画・配信サービス。大人だって楽しいこれらアプリは基本無料ですが、有料サービスも用意されています。

オンラインゲームの多くは、強いアイテムや美しいカードを用意し、それを1回いくらの「ガチャ」と呼ばれるくじ引きで提供しています。出る確率が0.1%未満のものもあって、お目当てのアイテムが出るまで課金し続けると、かなりの出費に！

そして、ゲーム攻略法を動画・配信サービスで調べるのは、子どもたちにとって、もはや常識。これらには「投げ銭」という配信者がお金を受け取るしくみがあります。投げ銭でコミュニケーションを取ったり、その金額により「推し」のランキングが上がって有名になるのを喜んだり……。配信者側が強制してくるなんてことも。

逆に配信していると「スカウト」されることもあります。高額なレッスン料が目的の怪しげな事務所かも……。



【ルールを決めてから持たせよう！】

子どもがコンビニで売っているプリペイドカードにお小遣いをつぎ込んだり、親のクレジットカードやお金を盗んで高額課金！なんてことも。中には100万円越えのケースもあります。年齢層も小中高校生から未就学児、なんと子守り代わりにスマホを使わせていた2～3歳児がタップしていたなんてこともあります。

最近ではスマホやゲームの依存症なんて言葉も聞くようになりました。一方で、eスポーツの普及によりプロのゲーマーや、またユーチューバーにあこがれる子どもも少なくなく、これらも新しい産業といえます。

「うちの子に限って……」と言っている家庭では、見守りが不十分なことがあるかも。何でも制限すればよいのではなく、話し合いもルールも決めないで子どもにスマホを持たせるのが一番の問題かもしれません。